

四之宮 公民館だより 8月号

平塚市四之宮3-20-26

電話 55-0655

FAX 54-8255

ホームページは

地図は
こちら→



平塚市立四之宮公民館

と検索

地域の情報は

四之宮ふれあい便り

と検索

夏休みの最後は…

SSS(四之宮スペシャルサマー) in 四之宮公民館 へ大集合!

8月26日(土) 午前10時00分開始 ~ 午後1時00分 終了予定

暑い夏こそビンゴ! サマービンゴ大会

第1回 午前10時30分 開始

第2回 午後0時(正午) 開始

どちらか1回のみ
参加となります



参加するにはビンゴカードをもらおう →

※各回先着100人(合計200人)。小中学生対象

※第1回、第2回ともに午前10時00分からカード配布開始

どれから始める?

ミニゲーム

お菓子
すくい



射的



お菓子
釣り



コイン
落とし



作って遊んじゃおう!

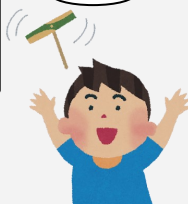
工作コーナー

輪
ゴム
鉄砲



ブ
ー
メ
ー
ラ
ン

竹
ト
ン
ボ



ぴょんぴょん
カエル

屋外チャレンジエリア

巨大
シャボン玉



輪
投
げ



ポ
ッ
フ
コ
ー
ン



か
き
氷



※チケットが必要なイベントがあります(夏休み直前に大野小の皆さんへ配布しました)

※チケットをお持ちでない場合、当日に公民館でも配布します

※各イベントは数に限りがあるため、終了の際はご容赦願います

家康が愛した
平塚の成瀬酢を再現！

東ブロック公民館(大野、八幡、四之宮、中原、松が丘、大原、南原)共催事業

ひらつか家康3講座 其の一！

「醸造の専門家に聞く 家康が好んだお酢の魅力とは？」

日時：9月24日(日)10時～12時

※四之宮公民館ではないのでご注意ください！

場所：中原公民館(平塚市御殿2-17-38)1階大ホール

講師：穂坂 賢さん(東京農業大学応用生物科学部醸造科学科教授)

内容：お酢の基礎知識、成瀬酢の再現エピソード、
お酢の効能などのお話と成瀬酢の試飲

対象：四之宮地区在住の方

人数：各館6名(7館合計42名) 先着順

申込期間：8月21日(月)～9月10日(日)

申込受付：四之宮公民館窓口または電話(55-0655)で受付

成瀬酢の試飲もできる！
わしも飲みたいのう



徳川家康

以下の事業も続々募集予定!!!

ひらつか家康3講座 其の二 10月29日(日)午前「学芸員に学ぶ 中原御殿・家康伝説」

ひらつか家康3講座 其の三 11月6日(月)午前「家康ゆかりの地を巡るウォーキング」

【東ブロック公民館(大野・八幡・四之宮・中原・松が丘・大原・南原)共催事業】



RUN♪RUN♪RUN♪家族deランニング♪

正しい走り方の
コツを知れば
今より速く
なる!!!

本格的に『走り』を追求したアスリートが教える家族走り方教室です。
お子様だけでなく保護者も一緒に受講可能です。家族でレッツランニング♪

日時	9月16日(土) 第1部9:00～10:20 第2部10:30～11:50
場所	平塚市立真土小学校(平塚市西真土4-3-1)運動場(雨天は体育館)
講師	山口カ也さん(Jrランニング指導員、年代別1500m・3000m県記録保持者)、 箱根駅伝出場経験者など(大神、八幡公民館主事)
内容	実技(ウォーミングアップ・動作作りなど)を通して速く走るためのフォームやコツ を学びます。最後にタイム計測を行います!
対象	東ブロック公民館(大野・八幡・四之宮・中原・松が丘・大原・南原)地区内在住の 小学生とその保護者(保護者1名につき小学生2名まで)
定員	各公民館第1部2組、第2部2組(先着順)
参加費	無料
申込み お問合せ	8月21日(月)から8月31日(木)まで 四之宮公民館窓口または電話(55-0655)にて受付
持ち物	飲み物、タオル、帽子等の熱中症対策用品、走りやすい服装、 運動靴、体育館履き(※スパイクシューズ不可) ※晴天でも当日のグラウンド状況により体育館での講座になる場合があります
駐車場	駐車場に限りがありますので当日はできるだけ公共交通機関でお越しください



みんなの

夏休み 図書室

宿題
終わった?



期間：令和5年8月27日(日)まで(夏休み期間中)

時間：午前9時～午後5時 場所：四之宮公民館 談話室

その他：事前申し込みは、必要ありません。本の貸し出しもできます

社会福祉協議会
ふれあいサロン
子育てるんるん

8月はお休みいたします

スマートフォン体験セミナー



※四之宮公民館ではないのでご注意ください！

基本的な操作など、スマートフォンの使い方を基本から学び、体験できるセミナーを開催します。

- 日時・場所 令和5年9月20日(水) 13:00~15:30 大野公民館 1階大ホール
- 対象 四之宮地区在住の60歳以上で、①現在スマホを持っていない方 ②スマホを持っているが操作に不慣れな方
- 定員 20人(応募者多数の場合は抽選) ※開催日の1週間前ごろに抽選結果を郵送でご案内します。
- 参加費 無料
- 持ち物 なし(スマホ不要) (市が用意するスマホでセミナーを行います。個人所有のスマホは使用できません)
- 講師 ソフトバンク株式会社
- 申込み 8月21日(月)~8月31日(木)に四之宮公民館へお申し込みください。
- 問合せ 四之宮公民館 (☎55-0655)



四之宮福祉村さん 子育てるんるんさん



第71回 湘南ひらつか七夕まつり

七夕飾りコンクール

子育て

福祉村さん ↓

地区別の部 三等を受賞しました！

るんるんさん ↓



四之宮地区平和祈念祭

日時：令和5年8月15日(火) 9:00~
場所：前鳥神社内 殉国碑前

この祈念祭は「永く平和を祈る場」として、遺族会、連合自治会、氏子会、社協、明寿会等が無宗教の形で実施しており、一般参加も可能ですので、一度献花にご参加してみませんか。

ふれあい公園テニスコートでテニスを始めませんか？

(募集案内) 四之宮SJ&Fテニスサークル創設のご案内

地域の方からお知らせ

四之宮在住の皆様へ

これからテニスを始めてみたい方、ふれあい公園のテニスコートで仲間と一緒にテニスを楽しみたい方、新しいテニスサークルの開設を計画しています。

今回は特に高齢者(S)とその孫世代(J)、および子育て中の家族(F)を中心に参加希望者を募集します。ふるってご参加ください！

対象者：四之宮在住の高齢者とお孫さん世代(小学生まで)、子育て中のご家族

初心者大歓迎！(ボールの打ち方から丁寧にお教えます)

募集人数：高齢者と孫世代各5~20人、子育て家族3~6家族

入会条件：ふれあい公園の優先利用カードを取得する事(取得方法は説明会にて)

申込期限：令和5年8月20日(日) 18時

申込方法：公民館にある申込用紙に住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。

説明会：令和5年8月27日(日) 公民館にて開催予定 新しいサークルの内容や、優先利用者カードの取得方法などを説明します

協力：明寿会、公民館

問合せ先：関沢一夫(四之宮体育振興会テニス担当) TEL54-2962

留守電に「お名前と新サークルの件」と録音下さい。折り返します。

四之宮地区福祉村からのお知らせ

8月の福祉村は、次のとおり実施します。なお、新型コロナウイルスに対しましては、ソーシャルディスタンスを保つことで、3密を回避し活動を行います。

開村日：毎週 月・火・水・土曜日（祝日は休村）

場所：公民館 いこい室

開村時間：AM 10:00～12:00 PM 1:00～3:00

TEL：55-0750

手芸

8/7・21・28
いずれも(月)AM

ゴム体操・コグニサイズ

8/2・9・23・30
いずれも(水)PM

歌声サロン(三味線)

お休みします

小中学生への学習支援

8/5・19
いずれも(土)AM

8月サロンのご紹介

スカットボール

お休みします

臨床美術

8/2・23
いずれも(水)AM

園芸クラブ

8/8・22
いずれも(火)AM

吹矢

8/7 13:30～
8/28 9:30～
いずれも(月)

囲碁ボール

8/9・30
いずれも(水)AM

お茶席をたしなむ会

8月はお休みします
9月は9/4(月)PM

※盆休み 8/12～16

四之宮まめ知識「四之宮 あれそればなし その8」 記事提供：四之宮郷土史同好会

サツマイモの葉がモチーフになっていますね。
そうです、この花はサツマイモの花です。朝顔もサツマイモと同じヒルガオ科の植物です。
四之宮を含む大野地区では江戸時代からサツマイモが栽培されていました。
八代将軍吉宗の頃、度重なる飢饉に困っていた吉宗は青木昆陽



朝顔のいいえ、ヒントは「大野中学校の校章です。」



大野は
神奈川のサツマイモ栽培
発祥の地？
皆さんこれは何の花
でしょう？

を薩摩(鹿児島)に派遣して栽培法を研究させ、種蒔(たねいも)を取り寄せて小石川薬園や上総・下総(千葉県)等に試植させました。
享保十九年(1744)のことです。これが関東地方で甘藷(かんしょ・サツマイモ)が栽培された始まりです。
甘藷が大野村に伝わったのはその後間もなくでした。八幡の高橋氏が知人であった小石川薬園の管理者の一人から種蒔をもらい受けて八幡に栽培(さいしょく)し、この人の分譲(ぶんじょう)を受けた親戚筋に当たる中原の原氏が中原に植えたこと傳承されています。
天保六年(1835)中原上宿の書上帳(かきあげちょう)の草稿には、当宿の特産物として甘藷が登場しています。その始めは享保年間であること伝えられています。
享保は1716年から1736年までのおよそ20年間なので小石川薬園で試植(ししょく)したのと同年代かその翌年と思われるます。

また、中原御殿や中原御林の所在地として重要な直轄地であったこと、八幡・中原の地が當時は現在のように肥沃(ひよく)ではなく夏の干害(かんがい)が甚(ひど)かったようです。官民共に甘藷に注目し、その移入(いこゆう)の時期を早めて普及させたと考えられます。
砂質壤土(さじようど)の大野の土地は甘藷には適していました。形・色・味共に、他の土地で栽培された物より優れていました。
明治初年までは天秤棒(てんびんぼう)に拍(な)がれて、八幡藷(やわたいも)や中原藷(なかはらいも)と呼ばれました。
厚木や藤沢からは仲買人を通して鎌倉方面へ、前川からは船で小田原、伊東方面に運び売られていたそうです。
昭和年代に農業試験場平塚原種分場長だった故・間宮広氏(観音町在住)は「甘藷が当地に伝わったのは、享保年間であることの傳承と共にこの販売の事実からして、本県における甘藷栽培の原産地は大野と見てよろしかろう。」と当時語っています。
やがて明治22年(1887)東海道路が開通すると、販路は東京・横浜の消費地へと増加し、栽培面積も大野村全体に拡大して行きました。
参考文献 「大野誌」

四之宮郷土史同好会
ホームページ
ホームページ
一応ホームページです。